

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業計画シート						所管課		建設課		担当班	土木班
事務事業名		29600	道路新設改良事業	予算科目	会計一般	款8	項2	目3	事業種別	☒ 主な事業	
施策体系	基本施策	18	安全で快適な道路の整備	根拠法令	道路法					☒ 国土強靱化地域計画	
	施策の展開	35	市道の整備	戦略事業	172	市道の新設改良				☐ 新市建設計画	
	施策の展開			戦略事業						☐ 定住自立圏構想	
										☒ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 年度～ 平成 年度まで	道路の安全性や利便性を向上させ、安全なまちづくりの推進を図ってゆ�ため、道路の新設や拡幅等を実施する事業 ・地元からの要望や将来性、緊急性等を考慮して道路の整備計画を策定 ・整備計画に基づく①道路の新設 ②狭い道路の拡幅 ③砂利道の舗装 の実施 ・その他、道路排水の整備(側溝の設置)	道路改良、舗装新設については、住民から早期に事業着手してほしいと要望が多くあがっている。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	
車社会の到来により、狭小な昔ながらの道路では歩行者などの安全な通行や緊急時に支障が生じる。生活の根幹となる道路の拡幅整備により都市基盤整備の推進となる。	道路改良率については、上昇しているが十分なものとはいえない。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)		単位:千円
1.道路改良工事	6,920	11件
2.道路排水工事	84,436	32件
3.道路舗装工事	16,213	4件
4.道路用地購入費	2,780	10件
5.その他	14,066	業務委託 3件 物件補償 7件
② 特定財源の内訳(1年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金		
2.都道府県支出金		
3.地方債		
4.その他		

事業費	費目内訳	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
事業費	1.道路改良工事	千円	92,566	57,938	20,098	6,920	120,357
	2.道路排水工事	千円	95,808	76,536	93,058	84,436	157,925
	3.道路舗装工事	千円	3,337	12,614	5,743	16,213	10,800
	4.道路用地購入費	千円	9,944	727	1,534	2,780	18,820
	5.その他	千円	13,551	38,781	19,387	14,066	26,688
事業費計(A)		千円	215,206	186,596	139,820	124,415	334,590
財源	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円			990		10,400
	4.その他	千円	98,187				
	5.一般財源	千円	117,019	186,596	138,830	124,415	324,190

前年度増減理由	道路改良工事件数が前年と比べ3件減少したため
---------	------------------------

従事職員数 常時 6 人 最大 10 人 × 20 日 = 延べ 200 人

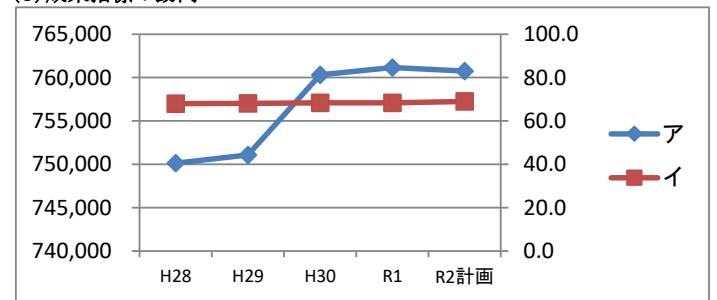
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動 1年度実績(1年度に行った主な活動) 道路改良工事 L=270m 1件 道路排水工事 L=1,321m 32件 道路舗装工事 L=597m 4件	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか) 対象 市民 意図 道路を整備することにより、安全且つ快適に目的地への移動が可能となる。 対象 意図	ア 整備延長(単年度)	m	2,710	2,657	1,936	2,188	2,999
		イ 整備対象路線数	路線	31	28	29	37	27
成果	④ 成果指標名	ア 改良済延長(全体)	m	750,127	751,064	760,325	761,166	760,760
		イ 道路改良率	%	68.0	68.1	68.4	68.4	69.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤		(8)	
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 成果指標イ 数値増=成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 令和2年度 内容 例年どおり実施
今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他()